

つうじゆんしゆぞうてんぼ おもや
「通潤酒造店舗及び主屋」が国の登録有形文化財に登録されました

10月14日、「通潤酒造店舗及び主屋」が日向往還の宿場として栄えた浜町の歴史や文化を象徴し、我が国の歴史的景観に寄与する建物として、国の登録有形文化財に登録されました。

国の登録有形文化財は、山都町では「大川阿蘇神社農村舞台」に続き2件目となりました。

建物の概要

[名称] 通潤酒造店舗及び主屋
 [構造・形式] 土蔵造（主屋部木造）、2階建、瓦葺
 [建築面積] 327平方メートル
 [特徴] 店舗の背後に主屋の棟を直交して接続させることにより、店舗正面上部に主屋の屋根の一部（妻側）を見せる造りで、表構えに趣向が凝らされています。

登録とは

“登録”は、文化財を守りかつ地域の資産として活かすために設けられた制度で、その保護措置は“指定”よりも緩やかで主に外観を対象とするものです。



「通潤酒造店舗及び主屋」正面



所有者の山下泰雄氏に登録証を交付されました

問合せ先 生涯学習課 ☎ 72-0443

山都町地域おこし協力隊活動だより vol.4



【自己紹介】

氏名：内田 栄進（うちだ えいしん）
 出身：熊本市
 趣味：バイク旅・キャンプ・建物巡り
 活動場所：一般社団法人 山都町観光協会



観光協会 Instagramはこちら

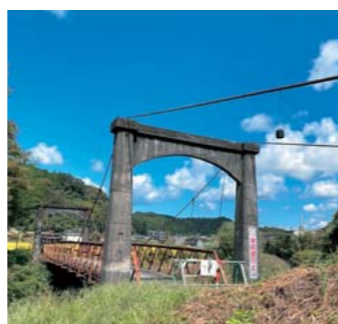
はじめまして。令和2年4月より、地域おこし協力隊として着任しています。

前職は不動産関係の仕事をしていました。「職業病でしょうか?」、建物や構造物が大好きで、バイクで全国の道の駅や建築物・構造物を巡っています。現在は、観光協会を通じて役場や地域の方々のお手伝いをさせて頂いています。コロナ禍真っ只中の着任で、当初は活動に苦慮しておりましたが、現在は状況も落ち着いてまいりましたので少しずつではありますが活動範囲を広げております。昨年より開始しました観光協会のInstagramでは、なるべくマニアックな物の紹介が出来るように心掛けています。



私のお気に入りの場所

山都町で『橋』と言えば、やはり『通潤橋』ですが、個人的に『天神橋』がお気に入りです。現在は老朽化の為、全面通行止となっていますが、今まで見てきた橋の中で、1番カワイイ橋ですので、ぜひ観に行ってください。



山都町はSDGs「持続可能な開発目標」に取り組みます！

**私のSDGsを紹介します！
 矢部中学校 × SDGs**

私たち矢部中学校では、「山都学（総合的な学習）」の時間を活用し、1年生で「地域を知る」、2年生で「地域を体験する」、3年生で「地域に貢献する」をテーマに学んでいます。（写真①）

3年生は「山都町の未来を考える」というタイトルで、まず、将来の地域の担い手として私たちに何ができるのかを考えました。その意見を参考に「山都町映えスポット冊子づくり」「山都町PR動画作成」「山都町の未来提案大作戦」「山都町の農業を考える」の4コースに分かれて活動を始めました。その中の「山都町の未来提案大作戦」の中の「矢部中版 山都町×SDGs」の実践を紹介します。

まずは山都町が「SDGs未来都市」に選定され、どんな活動を行っているのか山都町のホームページや広報誌などを参考に調べました。そして、9月24日に山都町役場の方々とZoom会議をさせていただき、山都町がどんな活動を行っているかを聞かせていただきました。（写真②）「自分たちにできることから始めて、もう一度まわりに目を向けてみてはどうでしょうか。」というアドバイスをいただいたので、私たちの生徒会活動がSDGsのどんなこととつながっているのかを見直しました。そのことを文化祭の展示や生徒集会（10月26日）で発表しました。（写真③）感想は代議員長の西田海将くんのコメントです。

SDGs 未来都市山都町



これまでの学習を通してSDGsについて詳しくなったし、地元である山都町が「2021SDGs未来都市」に選定され、私たちはどういうことをしているのかがわかりました。そして、実際に役場の方々に話を聞くことで、私たちは学校や家庭で、日頃どんなことをすれば良いのかがわかりました。これからは、難しいことではなく、まずは節水や節電、エコバックの使用を心がけるなど自分でできることから始めることが大事だと思いました。

生徒集会では、普段の生徒会活動のひとつひとつを一生懸命に取り組むことがSDGsの実践につながっていることを、全校生徒で確かめ合うことができました。（写真④～写真⑥）

1月に行われる町の子ども議会においても、矢部中学校としての意見を提案することで、私たちにできることからSDGsの活動に貢献できる取組を継続していきたいと思います。



- Q SDGsについて役場はどんなことをしていますか？^⑤
- A 山都町では有機農業をもとに全ての人が幸せに、これからも幸せになるような取り組みをしています。
- Q 自分たちに出来ることは何ですか？
- A まずは自分達に出来ることから始める。
 例 食事や給食で残さない マイバックをもって買い物をする
 登下校で迎えを呼ぶのではなく、歩いたり自転車で登下校する



問合せ先 企画政策課 ☎ 72-1214